

バスケットボールのルールを取り入れた、対戦型ゴミ拾いゲーム！

PICK & SHOOT!



ゴミ袋をバスケットボールに見立て、**一般ゴミは2P、資源ごみは3P**として、拾ったゴミの得点を2チームで競い合います。バスケットボールの要素を楽しみながら、ゴミの分別について理解を深め、**3R（リデュース、リユース、リサイクル）**について知るだけでなく、**フェアプレー精神や、チームワークの大切さも学べる**アクティビティです。

✓ ルール

- 2チームに分かれて対戦
- 一般ゴミは2P、資源ごみは3Pとして拾ったゴミの得点を競う
- スポーツマンシップに基づいたフェアプレーを徹底する。違反があった場合はファウルとなり、減点の対象となる

✓ 参加賞

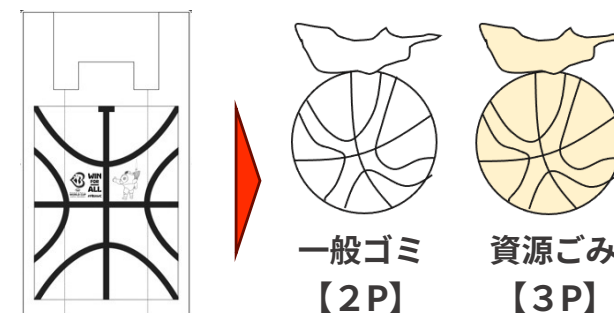
①環境保全について学べる下敷き

「3R」をおぼえて、自分でできるアクションを考えよう

②JIPエコバック

JIPの塗り絵ができるエコバッグ。自分で好きな色にぬって、世界にひとつだけのオリジナルマイバッグを大切に使おう

ゴミ袋デザインイメージ



参加賞



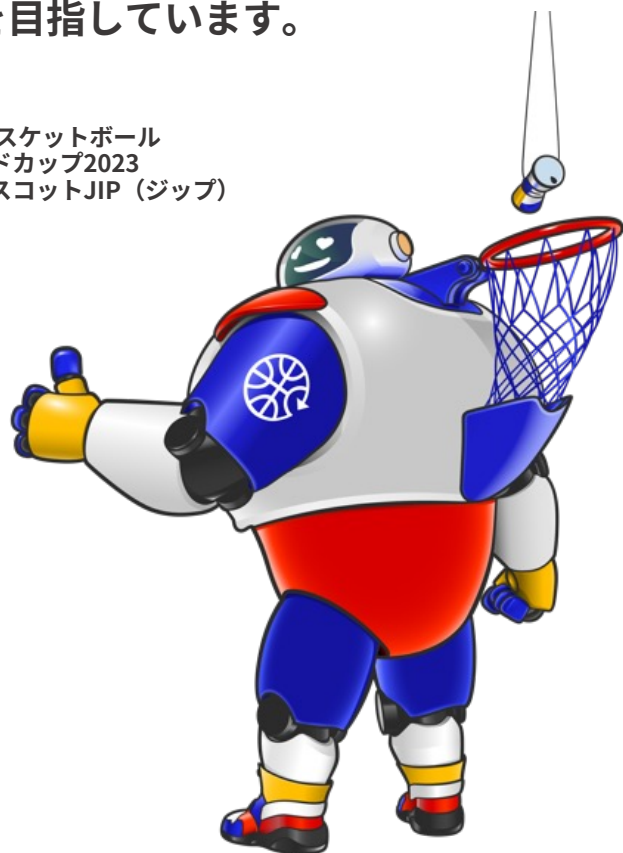


PICK & SHOOT!

実施の背景と目的について

FIBAバスケットボールワールドカップ2023は史上初のフィリピン・インドネシア・日本での3カ国開催です。開催国となる3カ国は、**豊かな自然をもつ島で構成されている共通点**を持つこともあり、FIBAは3カ国共通のレガシーとして、**大会を通じた環境保全の重要性を伝えていく**ことを目指しています。

FIBAバスケットボール
ワールドカップ2023
公式マスコットJIP（ジップ）



このメッセージを広めるために、大会公式マスコットであるJIP（ジップ）は、背中にリサイクルフープを装着し、**リサイクルされたゴミから変換されたエネルギーで動く**パワーシューズを原動力としたロボットとして誕生しました。

こうしたコンセプトを持つJIPを通じて、バスケットボールファンに**リサイクルや環境保全の大切さ**を伝えていきます。

その具体的な活動の軸として、日本組織委員会では**「Pick & Shoot!」**を企画、実施することを決定いたしました。